

平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成 30 年 9 月 25 日
枚方市立田口山小学校

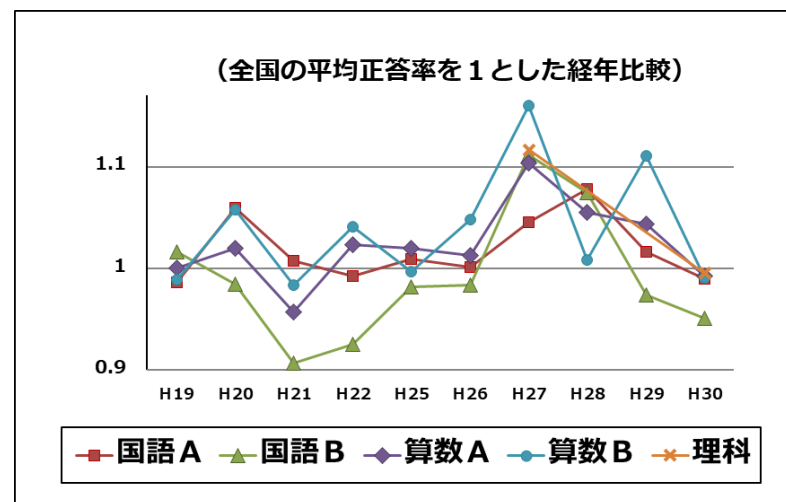
文部科学省が今年 4 月に実施した、平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果について、全国を基準とした経年推移等によって、本校の学力や学習の状況を保護者の皆様にお知らせします。結果によると、児童（生徒）の生活習慣と学力には相関関係があることから、引き続き、保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

【全体概要】

学力調査の結果

学力調査結果の中から、本校と全国の経年比較（対全国比）をお知らせします。

※調査結果について
教科や出題範囲が限られていることから、
全国学力・学習状況調査により測定できるのは、学力の特定の一部です。



< 学力調査結果の概要 >

- 国語 A について
→漢字や読み取り問題の正答率が高い。
- 国語 B について
→記述式の問題は、正答率が低く、無回答の児童もいる。
- 算数（数学）A について
→数と計算、量と測定の領域では、全国値を上回っている。図形領域を苦手とする児童が多い。
- 算数（数学）B について
→どの問題も全国値とほぼ変わらない。二つ以上の条件になるとどちらか一方になり正答率が低くなる傾向がある。
- 理科について
→基本的な用語や知識を問う問題は正答率が高いが、問題に即した回答になると低くなる。

※本調査は、平成 19 年度から実施されています。

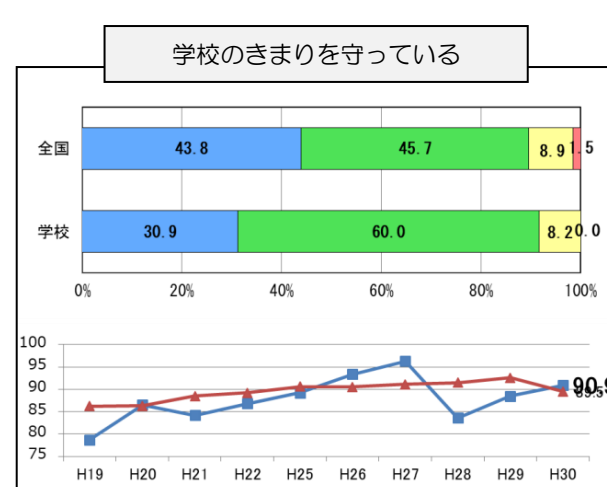
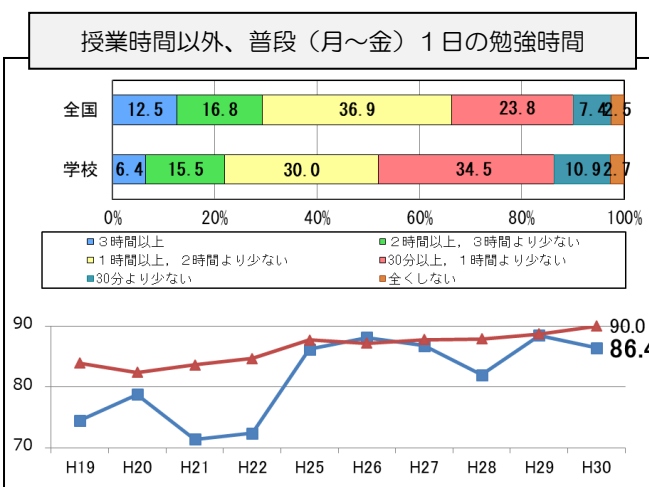
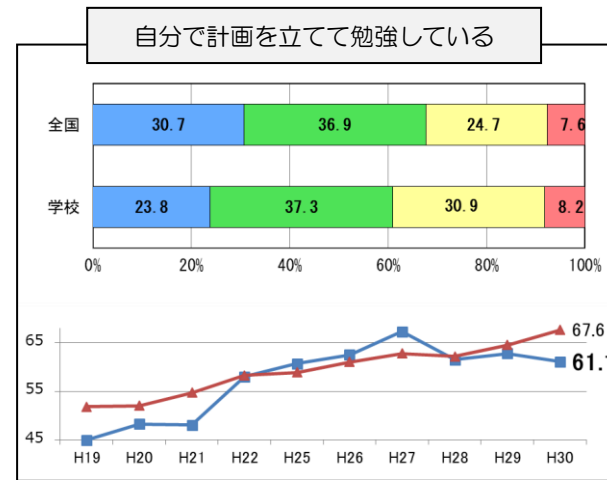
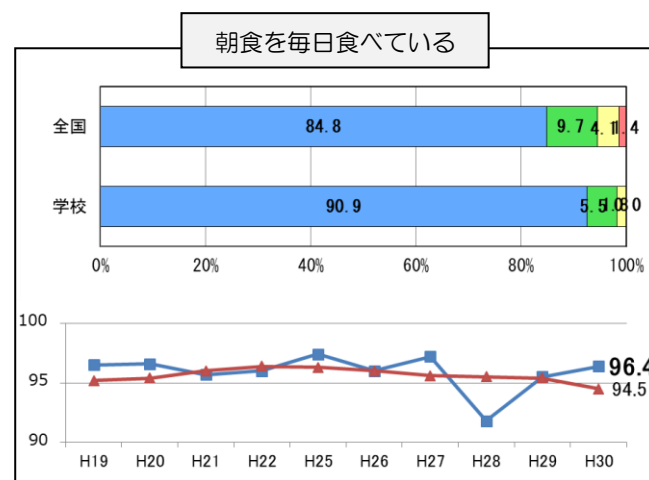
※平成 23 年度は中止（東日本大震災）、平成 24 年度は一部の学校を対象にした抽出調査のため、掲載していません。

質問紙調査の結果

※帯グラフは、左から「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「あてはまらない」を示しています。
※折れ線グラフは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計数値となっています。
※無回答があるため、帯グラフの合計数値は 100 にならない場合もあります。

質問紙調査結果の中から、主な項目について、本校と全国の経年比較をお知らせします。

▲ 全国
■ 本校



< 質問紙調査結果の概要 >

- 授業改善について→概ね、全国値並み。
- 家庭学習について→宿題の取り組みに対しては、昨年度に続き 100%回答であるが、読書・自主学習に関しては課題がある。
- 学習規律について→学校のきまりについて、昨年度に引き続き回復傾向にある。
- 生活習慣について→朝食をとる、決まった時刻の起床・就寝ができており、規則正しい生活が送れている。

まとめ

日頃の学習や学校生活の中で、様々な活動や体験に取り組み、最後までやり遂げる経験を積み重ねていくことで、自尊感情を高める指導を行っていく。それにより、苦手な事柄に挑戦し、また、粘り強く最後まで取り組む姿勢を育てていく。
家庭学習を含め学習習慣を身につけ、学習に関して積極的に取り組める環境を作っていく。

※次ページ以降に、「各教科に関する調査」「質問紙調査」における詳細な結果について公表しております。

教科に関する調査

成果や課題があった設問

文の中で正しい漢字を使う

8

矢野さんは、見学のことをノートにまとめています。次の「ノートの一部」をよく読んで、あとの「問い」に答えましょう。

【ノートの一部】

おかし店の見学に行つて分かったこと

○ 調理場には、生地を練る機械など、せいでに必要な、せつ機がある。

○ 衛生を保つために、調理器具などを一日に何度もしよう消毒する。

○ お客様さんにおいしいおかしを食べてもらうために、品質をしっかり かん理している。

○ 地元の野菜や果物などを使った新しいおかしをせつ発的に開発している。

(問い)

「ノートの一部」のアカからオの

部に使つて書く文字を、どのような漢字を使つて書きますか。

3 まのせからしをそれぞれ一つ読んで、その書き方を書きましょう。

ア せい限時間内に乳をすつける。
新しい品の価格を調べる。
道具類のやせをかん理する。

イ 3 2 1 新しい規則をしうける。
餅のやうくの希望をかんげる。
速くへびのうをかんける。

ウ 2 1 細かい説明をはかんて。
ノートの文字をはかんて。
運動会でお金をかんつ。

エ 3 2 1 かん成した作品を先生に見せる。
速くの歌をかんに道をたずねる。
ビーカでかん試験かんを水でかんう。

オ 3 2 1 三角形の形かんを求めらる。
大かまのかん武闘をかんする。
世い任のかんい仕事をかんする。

人間と文化

	正答率	無解答率
本校	78.0	7.5
全国	75.7	6.4

(考察)

しかし「才」の問題で「積」を「績」と間違えている児童が多かったことについては指導が必要。

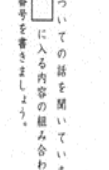
場面を想像し、適切な敬語を選択する

7

石橋さんたちは、地域の人から仕事についての話を聞いています。次の一語を聞いている様子の一部を読み、**A**、**I**に入る内容の組み分けをして最も適切なものをあとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【話を聞いている様子の一節】

石橋さん みなさん、こんにちは。 お願ひします。 さ（池田さんの話を聞く） 池田さん ありがとうございます。 いりますか。 高野さん おとうふ屋さんは、朝早く起きなければならぬので、とても大変だと私の母が I のですが、池田さんはどうですか。	A 今日には、おとうふ屋さんの仕事について、たくさん教えていただきましたよう。池田さん、 I に入る内容を組み分けとして最も適切なものを選びなさい。
--	---



	正答率	無解答率
本校	47.3	2.7
全国	56.0	2.7

(考察)

(主語が誰なのかを考えながら問題を解くこと)

成果や課題があった設問

司会の発言の役割として、適切なものを選択する

一 「話し合いの様子」の一語の★木村さんは、何のために質問をしたと考えられますか。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

1 発表の中で自分が聞きたいことがあったので、一度確認するため。
2 相手の考えの中で最も伝えたいことをたずねるため。
3 相手の考えこそその理由のつながりをも明らかにするため。
4 具体的な例がほかにもあるかを確かめるため。

二 「話し合いの様子」の一部の内容は――部のように発音することによって、この話し合いの中でどのような役割を果たしているのかを考察させよう。その番号を書きましよう。

1 から4までのなかから一つ選んで、その番号を書きましよう。

1 話し合うことを明確にするために、三人の立場と理由を整理しようとしている。
2 立場を明確にして話し合うために、最もよい考えを選び出そうとしている。
3 意見を話し合っている左側に、時間や約束を守るように注意しようとしている。
4 発言回数に気を付けながら、話し合いを計画的に進めようとしている。

三 松山さんは、「話し合いの様子」の一部の○で、自分の考えを話します。あなたの回答はどんなら。どのような考えを話しますか。その内容を、次の条件に合わせて書きましよう。

(条件)

□ の金子さんや青木さんのように、代表者発表しただけさん、小池さんのいずれかの意見を取り上げ、その取り上げたことに対してどう考えるのかを書くこと。
○ 司会者が話しているうちに、これから話をしようとするように促すかどうか、について書くこと。
○ 八十字以上、百字以内にならなくていい。

※ ①の「話し合いの様子」を読んで、読んでおきたいところ、または疑問に思ふところは、
◆ の部分の横線を参考に、あらかじめ下書きをしておいて、格好つけて書きましょう。

100P 89P

ノートの一部を書く

[illegible]

	正答率	無解答率
本校	79.1	0.0
全国	77.5	0.6

(考察)

この成果は授業中（学級活動など）に自分たちで役割などを決めて話し合い活動が行われているからと考察する。

	正答率	無解答率
本校	4 6 . 4	1 8 . 2
全国	5 2 . 3	1 1 . 9

(考察)

原稿用紙のマスの使い方についても、◆の印から書けていなかったり、句読点が最初のマスに書かれていたりする児童が多かった。読解力も必要だが、今回の学力調査のような問題形式に慣れる必要もある。

＜算数A＞（主に知識に関する問題）

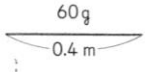
成果や課題があった設問

【成果】

針金 0.2m の重さと針金 0.1m の重さを書く

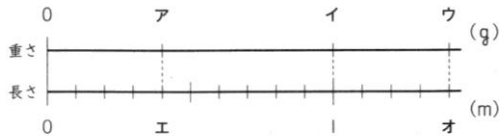
1

0.4 m の重さが 60g の針金があります。
この針金について、次の問題に答えましょう。



(1) 針金 0.2 m の重さは何 g ですか。また、針金 0.1 m の重さは何 g ですか。
それぞれ答えを書きましょう。

(2) 針金 1 m の重さが何 g になるかを考えます。
1 m の重さを □ g として、針金の長さ^はと重さの関係を下の図に表します。
針金 0.4 m の「0.4」、0.4 m の重さ 60 g の「60」、1 m の重さ □ g の「□」のそれぞれの場所は、下の図のどこになりますか。
ア から オ までの中から、あてはまるものを 1 つずつ選んで、その記号を書きましょう。



【課題】

空間の中にあるものの位置を正しく書く

6

図1は、1目盛りが1cmの方眼紙のマス目にあわせて1辺が1cmの立方体を置き、その上に立方体がびったり重なるように置いている様子を表しています。

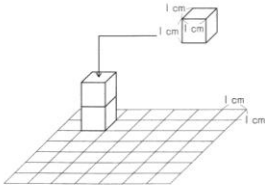


図1

図2のように立方体を置いたときの、立方体の位置の表し方を考えます。

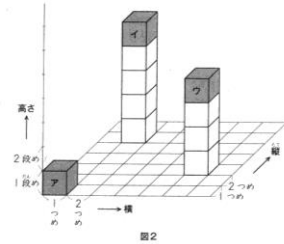


図2

上の図2のとおり、立方体アと立方体イの位置を、次のように表します。

立方体アの位置 (横1つめ、縦1つめ、高さ1段め)
立方体イの位置 (横2つめ、縦6つめ、高さ5段め)

このとき、立方体ウの位置は、どのように表すことができますか。
答えを書きましょう。

	正答率	無解答率
本校	68.2	3.6
全国	62.9	1.7

(考察)

基本的な計算力を問う問題である。0.4mの重さが60gの針金を基に、針金 0.2m の重さと針金 0.1m の重さについて除法で表すことができる二つの数量の関係を理解している児童が多かった。正答率は、大阪府、全国に比べて高い数値となっている。なお、設問二の数量関係を数直線に表すことも、よく出来ており、全体的に成果が見られた。

	正答率	無解答率
本校	66.4	3.6
全国	73.5	3.3

(考察)

空間図形に関する内容である。示された表現方法を基に、空間の中にある立方体ウの位置について表現する。正答率は、大阪府、全国に比べて低い数値となっている。中でも、①横、縦、高さの順で解答できていないもの②数え間違い③他の立体の位置を解答しているもの、など問題の読み取りと注意不足が伺えた。また、その他の誤答も 14.5%と高かったことから空間把握を苦手とする児童が多い結果となっている。

＜算数B＞（主に活用に関する問題）

成果や課題があった設問

【成果】

全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く

2

たくみさんたちは、「1年生と仲よくなる会」で玉入れゲームをすることにし、その計画を立てています。
まず、玉入れゲームの説明をまとめました。

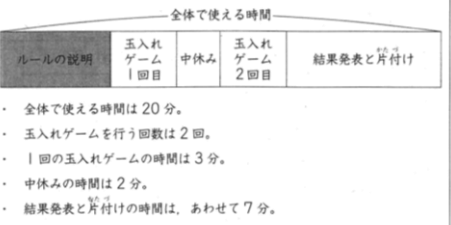
玉入れゲームの説明

- ・ 同じ人数の 2 チームに分かれる。
- ・ 会場とともに、それぞれのかごに玉を投げ入れる。
- ・ 落ちている玉は何回拾って投げてよい。
- ・ 玉入れゲームは 2 回行い、入った玉の個数を 1 回ごとに数え、その合計の数が多いほうが勝ち。



次に、たくみさんたちは、下のような計画を立てました。

【たくみさんたちの計画】



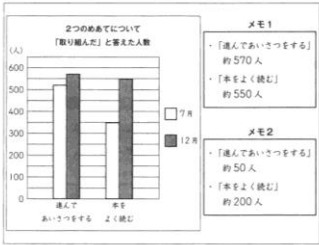
(1) 【たくみさんたちの計画】の「ルールの説明」に使える時間は、何分ですか。答えを書きましょう。

【課題】

メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く

3

しおりさんたちの学校は、「通んであいさつをする」と「赤をよく読む」の2つのあてに取り組んでいます。
しおりさんたちは、7月と12月に、2つのあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。
しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。



しおりさんとまきさんは、しおりさんが書いたメモについて話し合っています。

えりか

メモ1を見ると「通んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「赤をよく読む」のほうが人数が多いですね。

まき

メモ1では、「通んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「赤をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。

しおり

メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書かれているからです。

(1) メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましょう。

	正答率	無解答率
本校	73.4	4.6
全国	70.5	1.5

(考察)

示された情報を解釈し、条件に合う時間を求める内容である。正答率は、大阪府、全国に比べて高い数値となっている。全体の時間、玉入れゲームに要する時間、中休みの時間、結果発表と片付けの時間を整理して、始めのルール説明に使える時間を求めることができていた。

	正答率	無解答率
本校	15.6	25.7
全国	20.7	18.0

(考察)

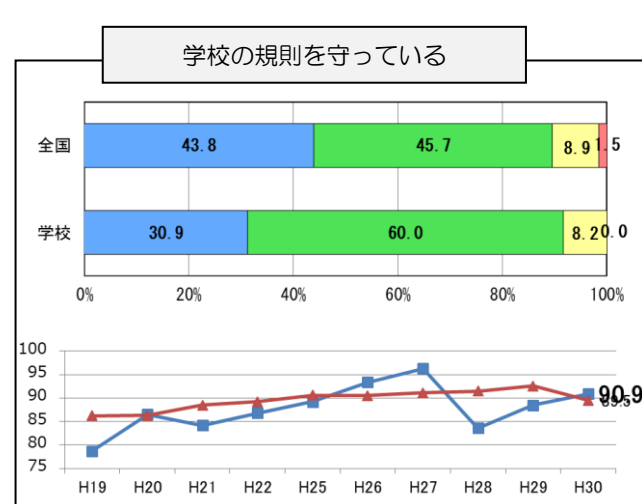
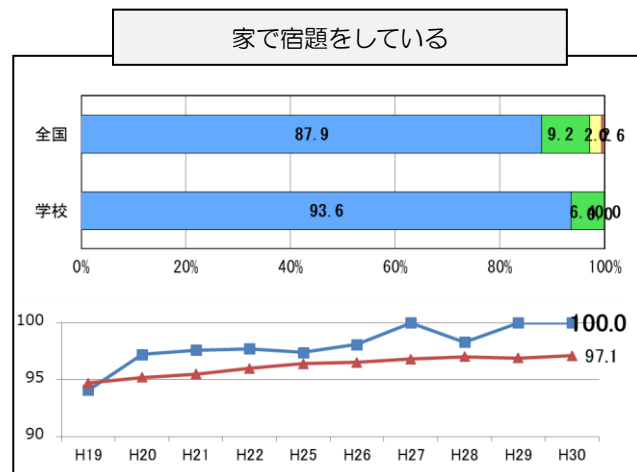
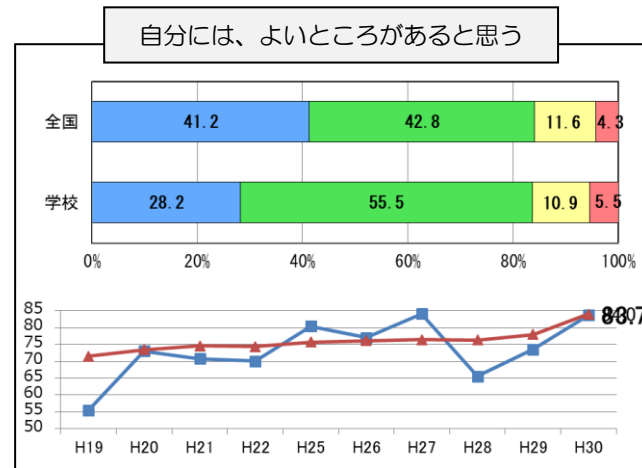
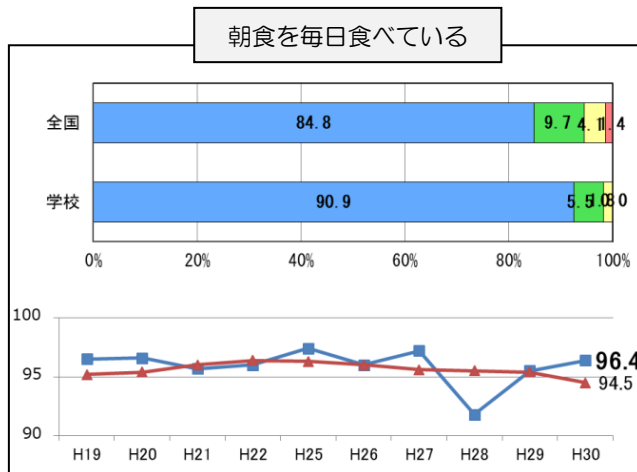
メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述する内容である。メモ1とメモ2が着目している内容を両方書く必要があるが、どちらか一方の内容しか書いていない児童が見られた。その他の誤答が 38.5%、無回答が 25.7%と問題を理解できていない児童が 6 割以上という結果となった。この設問の正答率は 15.6%と非常に低く、改めて資料の読み取りから考えを記述する力が弱いことが浮き彫りとなった。

電流の流れ方について、他者の予想を基に、その結果を選択するという問題である。問題文をきちんと読み取れていないか、他者の予想からの結果を予想できず、実際に示す結果を選んでしまっている児童が多い。

児童質問紙について

※帯グラフは、左から「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」「どちらかといえば当てはまらない」「あてはまらない」を示しています。
※折れ線グラフは、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の合計数値となっています。
※無回答があるため、帯グラフの合計数値は 100 にならない場合があります。

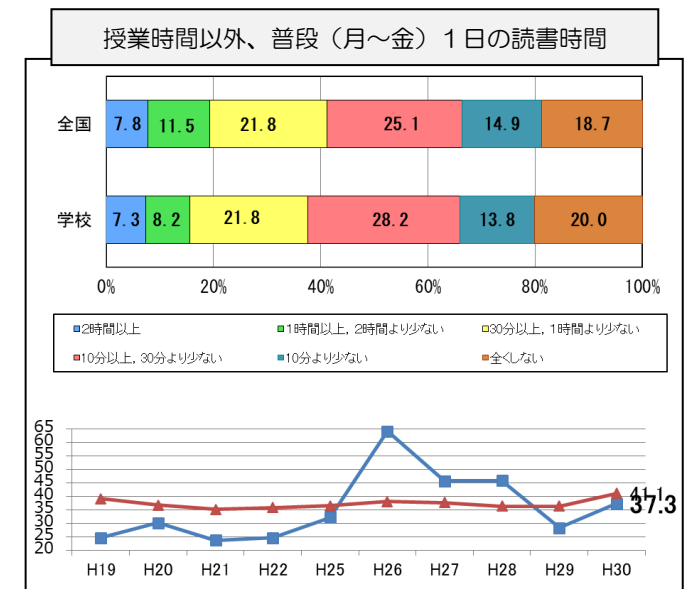
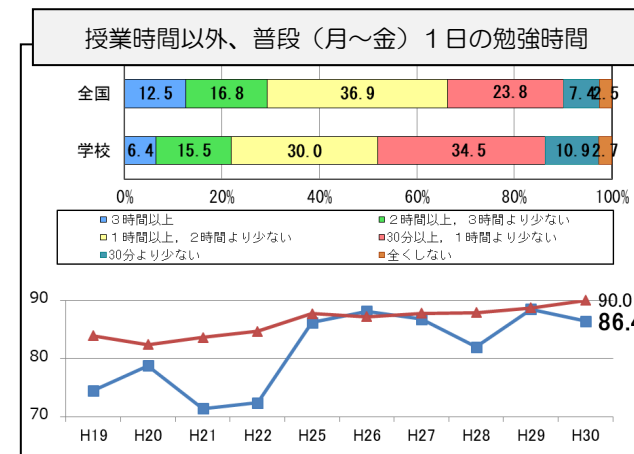
【成果のあった項目】



(考察)

毎日の朝食、宿題、決まった時間に寝るなどの基本的な生活習慣は全国を上回っている。
「自分にはよいところがある」や「将来の夢や目標を持っている」ことも全国を上回っていて自尊心が高い。

【課題が残った項目】



(考察)

一日の勉強時間や読書時間は全国を下回り、また目標とする一日一時間以上の学習をしている児童が 51.9%にとどまっている。
宿題や学校の規則など決められたことはきちんと取り組むが、積極的な学習に課題がある。

分析結果を踏まえて今年度中に取り組んでいくこと

(1) 授業改善について

- ・各教科において、「読む」「書く」「話す」「聞く」活動の充実
- ・「力だめしプリント」「i プリ」を活用した基礎基本の定着
- ・「ことばのちから」を活用し、ことばの力を育む
- ・校内研修の充実
- ・読書月間の取り組み

(2) 学習規律について

- ・学習用具（えんぴつ・下敷き・ものさし等）の整備への声掛け
- ・チャイムまでの授業準備（教科書・ノート）の定着
- ・「聞く姿勢」の育成

(3) 家庭学習について

- ・「家庭学習の手引き」「自学自習週間」などを活用した家庭学習習慣の定着
- ・読書活動の推進